



南林間小だより

大和市南林間9-3-2

☎ 275-3141

春休み号



過日、卒業証書授与式を挙行いたしました。保護者の皆様の愛情に包まれ、地域の方々に見守られてきた卒業生は、自分の夢や目標を堂々とした態度で、自分の言葉で伝え、次なるステージに羽ばたいていきました。その姿に、ほんの少しではありますが、南林間小学校の一員として関わることができたこと、大変うれしく思っております。これからの活躍を心から願っています。

在校生は、その姿から色々なこと学び、一人ひとりしっかりと成長してきました。4月には新1年生を迎え、新たな南林間小学校がスタートいたします。

私も昨年4月に、校庭の桜と保護者の皆様、地域の方々に温かい笑顔で迎えていただき、1年が過ぎようとしております。コロナ禍で、教育活動のほとんどに様々な制限がかけられてきましたが、子どもたちが明るく元気な姿で安全に過ごすことができたことは、南林間小学校に関わってくださったすべての方々のおかげだと思っております。心から感謝し、お礼を申し上げます。

今日から春休みに入りますが、ご家庭におかれましては、交通事故の防止をはじめとした安全への配慮、規則正しい休み中の生活などにつきまして、ご指導をいただきたいとお願いいたします。4月の始業式に全員の笑顔に出会えることを願っております。1年間、本当にありがとうございました。

令和4年度も児童全員が笑顔いっぱい、楽しく過ごす学校づくりに努めてまいります。

(校長 板坂 和明)

1年前、南林間小学校に着任し、満開の桜を見上げながら「頑張っていこう。」と決意を新たにすることを思い出します。あれから1年、時の流れの速さを実感します。

ピカピカの一年生は、すっかり学校生活に慣れ、まだあどけなかった6年生は、凛々しく立派な姿で旅立っていきました。はにかみながら挨拶を返してくれた子が、自分から元気に挨拶をしてくれるようになりました。音を出すことに精一杯だったリコーダーの音が、素敵な演奏を奏でるようになりました。子どもたちの成長がいくつもいくつも浮かんできます。満面の笑み、物事に一生懸命に取り組む姿、やり切った誇らしげな顔、友だちに手を差し伸べる優しい姿、悔しさから泣く顔など、子どもたちの素直な姿、素敵な姿を間近で感じ、一緒になって一喜一憂したこの1年間は、私の宝物です。優しい心を培い、学習に邁進し、子どもたちは、この1年間で大きく大きく成長しました。コロナ禍の制限がある中でしたが、アイデアを出し合い、創造的に行動することができた子どもたちの力は無限大だと感じます。

子どもたちが安心安全に伸び伸びと日々を送ることができたこと、そして、私たち教職員が伸び伸びと教育活動ができたことは、保護者や地域の皆様が、どんな時も温かく見守ってくださり、ご支援をくださったからです。心より感謝申し上げます。

桜の蕾が膨らみ始めました。もう春はすぐそこです。4月には進級し、笑顔いっぱい元気いっぱいに登校する子どもたちの姿が心の中に浮かんできます。

1年間、本当にありがとうございました。

(教頭 小林 美紀)